

第八回 阿武隈川本宮左岸地区まちづくり懇談会 議事要旨

日時：平成27年3月2日（月） 14:00～16:00

会場：（現地視察） Aゾーン

（懇談会） 本宮市えほか 2階 中会議室

（発言者） ●：委員 ○：事務局

（1）規約改正

※質疑応答なし

（2）まちづくり懇談会のこれまでの経緯、（3）これまでの事業進捗状況と今後の予定

【国土交通省事業及び福島県・本宮市における関連事業の進捗状況を説明】

●事業の進め方として、平成25年度に住民の方々との話し合いを3回実施していますが、今後も進捗するにあたって住民の方々への説明会等を開催し要望を聞きながら進めていくのでしょうか？

○事業の始まる前に対象地区の方々に説明して進めることとしております。

今後は、B4ゾーンの方々へ平成27年度に説明会を開催し設計内容について話し合う場を設ける予定としております。

●B3ゾーンまでは了解を得ているということでしょうか？

○B3ゾーン迄は設計説明会を開催し了解を頂いております。

今後は、工事の段階に入る前に地元の方々で調整の場を設けて進めていく予定です。

●今日、Aゾーンの完成した箇所を見たが、大変すばらしいと思います。

自分が住んでいるところはBゾーンであり、これまで勉強会を進めてきているが、これからの話が難しくなっていくのかなと思っております。

B1ゾーンが進んでいる中で、地元住民は、“早く施工して欲しい”。“御協力はします。”と言っている状況です。

B1～B3ゾーンは県道と堤防の間に土地を持っており、裏から表を通して所有している方が多い状況ですが、今後B4では裏と表、また、土地と建物の所有者が違うという色々難しいところが出てくると思います。

本宮駅までは県の街路整備が完了しており、今後B4ゾーンについて街路事業の実施が予定されていると思います。

商工面及び地区住民から、堤防側と道路側からの土地買収により土地が無くなるのではないかと不安な声が出ているところです。

堤防と街路事業について同じ時期に合わせて国、県で連携を図って進めるよう要望し実施をお願いします。県の街路整備の予定について状況を教えてください。

○現在、県では駅前から整備を進めているところであり、次にB4ゾーンの区間へ進める予定
です。堤防整備の計画もあるので福島河川国道事務所と調整を図って進めていきたいと思いま
す。

(4) 意見交換

●立派な堤防を整備頂き、大変有難く思います。

Bゾーンについて2点思いがあります。28頁にある完成イメージ図のように仕上げていた
だきたいです。

一方で、旧国道から川までの幅が短いのが特徴であります。

それを考えるとイメージどおり、道路拡幅、堤防整備が出来るのか、また、住民への説明も心
配です。

本宮市は、昔から川に親しんできた町。川と接するエリアが必要と思います。

Bゾーンについても、Aゾーンと同様に親水公園的なエリアを整備して欲しいと考えており
ます。

●完成したAゾーンを見て、夏祭りの花火大会が楽しみです。

川表の環境整備として親水公園に期待しているところです。

多摩川のように広く市民が利用できる親水公園をまちづくりとして実施をお願いします。

●提言書のイメージに示された、治水と一体となったまちづくりの整備を実施しているところ
であり、また、阿武隈川のすばらしい景観を利用した整備を目標とし進めているところです。

提言書の整備メニューが達成できるよう住民の方に見て頂きながら進捗管理を進めて頂きた
いと思います。

○川の特徴があり、治水機能を確保しつつ整備を進めているところです。散歩等をしながら水
面へ近づきたいという手段として水際の散策路を計画しております。川前に下りる高水敷の幅
が5m程度、狭いところでは3m程度となっているのが現状となっております。

これまで散策路が欲しいという意見を伺い、水辺のネットワークとしてできる限り地形を活か
した通路を確保しながら整備を進めていく計画としております。

●水際の散策路を整備するうえで、川縁の空間が狭いところもあるが、狭いなりに工夫をしな
がら、できるだけ新しい堤防でも市民が川に親しめる（親しみたい）といった思いを残して頂
ければ有難いです。

●市の事業で、ポケットパークと親水公園の整備と国の水と緑の歩行者ネットワークとの導線
をどう確保しているのか方向性を教えて頂きたい。

○ポケットパークについては、Aゾーンで見たいとおりで。

親水公園は、右岸側となります。導線は安達橋を渡って右岸堤防を通過して行くこととなりま
す。場所としてロケーションも良いところとなっております。

●散策路について、狭いところは自然観賞ゾーンといったものも考えていった方が良いと思
います。今後も皆さんの意見を伺い協力を得ながら進めて行ければと思います。

●地元の方々の話しも今結構出ているものですから、聞かせていただきたいのですが、C1ゾーンの所です。ポンプ場を作っておりますけれどもその若干の上流部分、29ページの完成イメージ図にある桜の木がイメージとして書かれてあるのですが、そこ今つくっている内水排水ポンプの周りはかなり無機質な状況になってくるのかなと思っているところです。その辺の環境整備をどの様に出来ていくのかなと、地元の方々からもそういう話があったものですから、方向性についてお聞かせいただきたいと思います。

○ちょうど三角になっている所は、堤防の事業用地として買収したところです。

この区間については、堤防という側帯と言って断面を広げて、水防活動の拠点としようと堤防用地として買収したところです。

平常時においては当然使う所ではございませんのでパースにありますようにテラス状の高い盛土にしてその上については平常時は公園等として有効活用するエリアで考えています。

ちょうど後ろに旧奥州街道の跡地があったりしますのでこの計画づくりの検討会の中でも、街中との導線連携のひとつの拠点として考えているところです。

その辺は地元の方のご意見を頂きながら整備の方に活かしていきたいと考えております。